



園児に寄贈品を手渡す小田嶋組の社員

11 | 20
うがい薬と
ハンドソープ
贈る

(株)小田嶋組
地域貢献活動

（株）小田嶋組（本店古平町、小田嶋嘉幸代表取締役社長）の社員2名が小平幼稚園を訪れ、うがい薬とハンドソープを贈りました。

同社では、小平町花岡雪崩予防柵設置工事を受注したことから、地域への感謝の気持ちを示すとともに、子どもたちに厳しい季節を元氣よく健やかに過ごしてもらいたいと地域貢献活動の一環として、町内の幼稚園や小・中学校にうがい薬5個とハンドソープ95個を寄贈しました。



高齢者宅を訪ね交通安全などを呼びかけた高齢者住宅訪問指導

11 | 26
高齢者の
交通安全
啓発

町交通安全協会（工藤雄壽会長）の高齢者住宅訪問指導が、鬼鹿地区で行われ、協会役員や留萌警察署鬼鹿駐在所長、町職員が、高齢者独居夫婦世帯約40戸を訪問し、交通事故防止などを呼びかけました。

訪問指導は、薄暮時に多発する傾向にある高齢者の交通事故を未然に防ぐ目的で行われ、高齢者一人ひとりに夜光反射材やパンフレットなどの啓発グッズの入った袋を手渡し、被害に遭いやすい事故事例について説明しました。

また、ストーブなど火を使う機会が増えることから、防火を促し、「元気に冬を乗り切ってください」と呼びかけました。



横濱町長に善意を手渡す佐藤善彦さん

11 | 30
地域住民の
生命財産
保護に感謝

秋の叙勲で瑞宝双光章を受けた佐藤善美さん（白谷）のご家族が、町役場を訪れ、叙勲受章を報告したほか、マチのために寄付金を手渡しました。

佐藤さんは、平成16年3月に小平消防団長を勇退するまでの約54年間、地域住民の生命財産の保護に尽力されました。

この日は、入院中の佐藤さんに代わり、長男の善彦さんが横濱町長に叙勲の報告と「地域振興に役立ててください」と善意を手渡しました。

横濱町長は「佐藤さんのご尽力に感謝いたします。寄付金は有効に活用させていただきます」とお礼の言葉を述べました。



ロープ渡りなどの訓練を体験する小平少年消防クラブ員

12 | 1
独居高齢者
へ年賀状を
作成

小平少年消防クラブの独居高齢者あての防火年賀状の作成集会が、留萌消防組合消防署小平支署で行われ、同クラブの児童生徒20人が、メッセージを添えた年賀状を作成しました。

同クラブでは平成13年から防火年賀状の作成に取り組んでおり、この日は町内在住の65歳以上の独居高齢者101戸を対象に心を込めて年賀状を書きあげました。

その後、消防職員の指導のもと、ロープワークやロープ渡りなどの救急訓練を体験し、クラブ員は充実した一日を過ごしました。

小平少年消防クラブ防火年賀状書き・消防体験